

清流苑だより

第6号 (平成28年5月30日 発行)
 発行者 社会福祉法人 清流苑
 〒899-0215 鹿児島県出水市武本5294番地9
 TEL (0996) 63-8023
 FAX (0996) 62-0113

入社式

平成28年度がスタートしました。今年度は2年ぶりに新規の利用者さん3名を迎え入れることができました。利用者さんを代表して、内村将斗さんは、「進路先には、やはり園を選んだのには、やはり園プロジェクトや、現場実習、特別実習を通して、私たちのいいところや、できることを探してくださった職員のみなさん、私たちを温かく迎えてくださった、利用者のみなさんの素晴らしさにひかれて、入社を決意しました。」とあいさつをしました。



清流苑の新しいパンフレットが出来上がりました



清流苑の2016年版のパンフレットが出来上がりました。一ツ葉が加わり、また紫尾の里の自立訓練(生活訓練)の見直し、やはり園の事業の見直しや、やはり園プロジェクトを紹介しました。ホームページ (<http://seiryuen-honbu.jimdo.com/>) からダウンロードできますのでぜひご覧ください。

就労継続支援事業 A型
 (クリーニング事業・食品加工・清掃業務 等)

〒899-0217 鹿児島県出水市平和町477番地2
 TEL (0996) 62-1501
 FAX (0996) 68-5100

やはり園

歓迎会&バーベキュー



今年の歓迎会は、4月8日(金)にやはり園で行いました。当日は朝からバーベキューの肉や、野菜ををカットしたり、職員と一緒に火をおこしたりして準備をおこないました。これまでは特攻碑公園で花見をしていましたが、今回はやはり園内でのバーベキューだったため、利用者のみなさんもゆっくと楽しむことができました。

見学・相談は随時受け付けています。ぜひやはり園にお越しください

花見に行ってきました



今年の花見は水俣市湯の児方面でした。残念ながら、あいにくの雨となり、雨天決行の決まり事。どのような結果でも行ってみようと思われ出しました。有名なチェリーロードを通り桜並木をドライブしながらの花見。延々と先々に続く桜並木に利用者さんから「きれいな。」「いいところだね。」の声が聞こえました。そのままドライブを続け、目的地の湯の児温泉に到着。雨も小降りとなり、散歩ができる天気となっていました。ここにも桜が咲いており、防波堤周辺を歩いたり、湯の児島を散策したりと楽しみました。湯の児島からの眺めは良く、海と桜、山の緑など、よりいっそうに良い景色を見ることができました。

楽しみにしていたお弁当をみんなで食べていると、旬のタケノコの天ぷらをみんなのために作って、持ってきてくれた方がいました。おいしい食事をさらに盛り上げてくれました。帰りにスペイン村に寄り、お土産を買ったり、商品を見て回ったりと楽しく過ごすことができました。



花見感想（利用者Sさん）

4月に、紫尾の里の皆で花見に行った。水俣に行った。天気は、悪かった。湯の児温泉方面と湯の鶴と中尾山方面に分かれて行った。私は、中尾山に行ったけど、霧で桜は見れなかった。でも、桜は散ってなかったけど、景色は霧で最悪。皆で昼食は、湯の児の所で皆で弁当は美味しかった。帰りにスペイン村行った。私は、初めてスペイン村には行った事なかった。他の所はあんないはできるから。皆で、いろんな所に、行きたいと思っています。私は皆が楽しかったならば、良かったです。

防災訓練

平成27年度最後の防災訓練を出水消防署にて行いました。消防署では訓練が行われており、それを見学し、説明を受けました。ポンプ車、タンク車による放水、はしご車による救助訓練、高所でのロープを伝っての移動訓練。迫力ある訓練に利用者の皆さんも見入っていました。大変な仕事に消防署の皆さんには驚かされました。訓練見学後に水消火器による消火訓練を行いました。何度も行ってきましたが、本職の指導のもと必要な注意事項等、勉強になりました。



共同生活援助事業所

一ツ葉

〒899-0211 鹿児島県出水市知識町295（鹿児島寮）

TEL/FAX (0996) 62-2280

Mail: seiryuen-hitotsuba@outlook.jp

（日中の御連絡はやはりず園 0996-62-1501 まで）



一ツ葉鹿児島寮には、寄贈していただいたバラがあります。これはやはりず園の家守サービスの際にいただいたものです。白い小さな花ですが、寄贈していただいた方にとってはとても大切な花で、ぜひ一ツ葉で育ててほしいと言っていたので、3月に移植しました。裏には簡単な家庭菜園もできる畑も作っています。